

# 水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2024年3月4週 (3月22日~3月28日)

前年同期 (3月24日~3月30日)

## 1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	971	523	200	248
前週比 (%)	86	87	78	94
前年同期比 (%)	92	91	85	100

## 2 魚種別取扱状況(各地\*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	40.1	70	↓	141	↑	各地	生	16200	6286	3240	107	122	-
						海外	生	7884	4295	2700	144	95	-
メバチ	39.9	80	↓	68	↓	各地*	冷凍	2484	1099	810	103	89	-
アジ	44.6	80	↓	99	↓	佐賀ほか	中	1944	778	432	138	120	160-200g/尾
						高知	中小	648	540	432	69	83	110-120g/尾
サバ	14.6	54	↓	57	↓	宮城ほか	-	756	562	324	121	136	7-10入/5kg
イワシ	23.5	70	↓	80	↓	鳥取	-	648	443	324	121	121	100-110g/尾
スルメイカ	2.3	42	↓	13	↓	富山	-	1512	1344	1080	87	141	10-15入/5kg
冷スルメイカ	0.8	100		40	↓	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	1.0	100		125	↑	各地	解凍	1620	-	864	-	-	-
カレイ	20.6	81	↓	78	↓	北海道	マ	648	497	324	108	128	-
						青森ほか	マコ	1080	824	432	112	117	-
						北海道	アカ	756	562	432	106	141	-
						北海道	アサバ	-	594	-	102	220	-
ハマチ	17.8	105	↑	168	↑	愛媛ほか	野メ	1080	1026	972	100	66	5-6kg/尾
塩サケ	17.4	77	↓	109	↑	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-
						北海道	アキ	972	-	864	-	-	-
タラ類	10.3	90	↓	84	↓	岩手ほか	生	918	-	432	-	-	4-5kg/尾
						宮城	ぶわ	-	-	-	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	27.5	134	↑	74	↓	愛媛ほか	-	2700	972	432	96	167	2-5kg/尾
キンメダイ	6.0	113	↑	61	↓	千葉ほか	-	5400	2419	1620	104	140	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	8.4	79	↓	131	↑	三陸	-	5400	2984	1512	106	167	-
						各地	-	2160	-	1188	-	-	-

## 3 豊洲市場概況

今週は27日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ13%の減少。  
 一般鮮魚類を中心に取引を見ると、15日(金)、週末の取引、買い一服から相場は伸び悩む展開となった。アジとブリがともに小幅安となったほか、カツオも小反落、サバは小動きにとどまり、スルメは弱保合、イワシは小反発。相場全体では小安い。16日(土)、休市前の取引、買い気は上向き、荷動きはおおむね良好だった。アジが小幅統落、カツオとブリはともに弱保合、スルメも幾分値を下げ、サバとイワシはともに保合った。相場全体では弱保合。18日(月)、週明けの取引、天候も良く、買い気は順調。スルメが堅調、ブリはしっかり、アジとサバ、カツオはいずれも保合、急減したイワシは2割下落。相場全体では小動き。19日(火)、休市前の取引、荷動きはまずまず。スルメが1割上伸、イワシは小反発、ブリは1割下落、アジは小甘い、サバは弱保合、カツオは小動き。相場全体ではまちまち。21日(木)、休市明けの取引、買い気は振るわなかった。スルメが1-2割反落、イワシは小反落、カツオは小安い、サバは軟調、ブリは弱保合、アジはしっかり。相場全体では小安い。  
 主要鮮魚別に見ると、アジは中型が佐賀と長崎、中小型が高知主体に入荷。数量は前週に比べ20%減少し、価格は中型が4割弱高、中小型が3割強安。サバは宮城と京都主体に入荷。数量は前週に比べ46%減少し、価格は2割強高。イワシは鳥取主体に入荷。数量は前週に比べ30%減少し、価格は2割強高。スルメイカは富山主体に入荷。数量は前週に比べ58%減少し、価格は1.5割弱安。カツオは愛媛と鹿児島主体に入荷。数量は前週に比べ34%増加し、価格は0.5割弱安。ムキカキの数量は21%減少し、三陸産の価格は0.5割強高。